

<家庭数>  
PTA 会員の皆様

平成 28 年 10 月 14 日  
世田谷区立山野小学校  
PTA 会長 高森 英美  
家庭教育学級委員長 加藤かおり

## 平成 28 年度 第 2 回家庭教育学級開催報告書

秋涼の候、皆様いかがお過ごしでしょうか。

去る 10 月 3 日(月)、第 2 仮設校舎 3 階理科室にて、『初めてのラテアート講座』を開催いたしました。

講師には、日本パスタ協会認定パスタ「Alba」の松本卓巳先生とスタッフ 2 名をお招きし、参加して下さった 63 名それぞれの想いの込められた作品が出来上がり、大盛況に終わりました。委員一同感謝申し上げます。

以下に内容の一部をご報告させていただきます。

### 【ご挨拶】

大字校長先生

とてもたくさんの方にお集まりいただき、ありがとうございます。委員の皆様、理科室の掃除、飾り付けなどの雰囲気作りからありがとうございます。絵心がないのですが、全力でラテアートを完成させたい、何かに見えるといいなと思っております。保護者の皆様は普段お忙しいですから、今日はゆったりとした時間をお過ごしください。

高森会長

松本先生、スタッフの皆様、朝早くからありがとうございます。私はコーヒーが大好きで、毎日 5 杯ほど飲み、一日の中でホッとする時間です。不器用なのですが、今日ラテアートができたなら、楽しみの 1 つに加えたかと思っております。皆様、一緒に楽しんでください。よろしくお願いいたします。

### 【ご感想】

廣石副校長先生

こんなに素敵な体験ができるとは思いませんでした。私は、1 回目はクマを、2 回目はゾウを描いてみました。参加された皆様、2 回目の方が上手くなっていて、このままお店に出してもいいのではないかと思う作品ばかりでした。あちらこちらから、楽しそうな声が上がっていたので、今回の企画は交流が深まりとてもよかったと思えました。本日の様子を山野小 HP にも掲載させていただきました。本当にありがとうございました。

社会教育指導員 原田武司先生

今日は、大勢の方が「かわいい！いいね！」などと言いながら写真を撮ったり、お話されたりしていました。この後、ご家庭でもう一度、お子様と今日のお話をさせていただくと、家庭教育学級が生きます。皆様のお子様は 2~3 歳で絵を描き始めた頃、丸や四角もあまり上手に描けなかったですね。だんだん上手くなった時、「上手に描けたね。」と褒めたと思います。今日も、1 回目に「下手ね。」と言われなかったのが、2 回目の意欲が湧いてきたのではないのでしょうか。是非、小学生のお子様たちのこともお家で褒めてあげてください。今日はどうもありがとうございました。

☕ ラテアート講座 ☕

1. Alba 松本先生のご説明

今日は、イタリア製の業務用エスプレッソマシン3台と豆、苦いのが苦手な方には砂糖を、コーヒーが苦手な方にはルイボスの茶葉のエスプレッソ(レッドエスプレッソ)をご用意しております。

マシンは100Vで動くので、ご家庭でも使えますが、高価なのでお持ちの方は少ないかもしれません。エスプレッソは、20秒から30秒くらいで抽出できます。

濃いエスプレッソにたっぷりのミルクを入れたものが、イタリアでいうとカプチーノ。日本ではカプチーノがあまり広まっていないので、カフェラテになります。

ラテアートはお一人様2回。大勢いらっしゃるので、エスプレッソはこちらでお作りし、ミルクを注ぐところは皆様にやっていただきます。温度が大切なので、温かいうちにお召し上がりください。

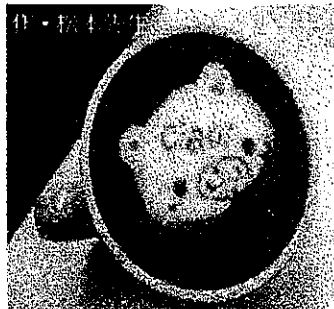
2. デモンストレーション (タブレットで松本先生のお手元を映し、プロジェクターで投影)

- (1) 30cc くらいの少量のエスプレッソ(ウイスキーなら1ショットくらい)を用意します。
- (2) 牛乳(市販のもので可)を、スチームノズルから出る蒸気で温めながら空気を含ませ、泡立てたミルクを作ります。泡か液体か分からない程トロトロにしたものを、エスプレッソに注ぎます。
- (3) 今日は基本の丸い形をベースにし、紙コップに入れたミルクの泡を木製のマドラーで足してもいいです。
- (4) 爪楊枝でコーヒーの茶色い部分をすくい、インク代わりにして描きます。文字も描けます。(写真)  
気を付けていただきたいのは、2度書きすると丸が汚くなってしまうので、1回ずつコーヒーをすくって描いてください。インターネットでも図案は検索できます。ただし、葉の形はとても難しいです。

3. いよいよ、ラテアート体験!



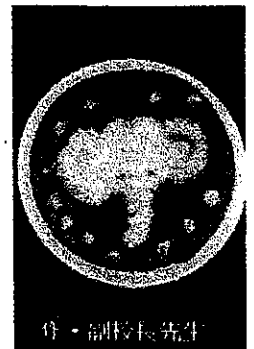
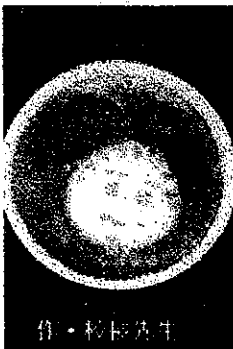
「どんな図案にするか、迷うなあ。」



「うわ〜!かわいい!」拍手喝采!



「泡は、消えないで長く残っているのね。」



皆様、笑顔で楽しんでいらして、終始、和やかな雰囲気の中、行われました。「できたできた!」「とてもお上手ですね!」

#### 4. 質疑応答

**Q1:ラテアートは、家庭でもできますか？**

**A1:**できます！カップの大きさにもよりますが、牛乳は、レンジで1分30秒から1分40秒温めると、甘みが一番出る60度から65度くらいになります。ミルクピッチャーがなくても、取っ手付きで先の尖っているメジャーカップに牛乳を入れ、レンジで温め、100円均一などで売っているハンディミルクフォーマーで泡立てます。

最初は、泡立てる時間や状態は分からないので、お知りになりたい方は、You Tubeで検索してみてください。

缶コーヒーでもできます。色が薄い場合は、コーヒーを煮詰めたり、市販のチョコレートソースを少し入れたりして、牛乳、または水かお湯で溶かし、30ccくらい作ります。その他、抹茶の原液と砂糖、水でも、1週間ほどは冷蔵庫で保存可能です。普通の紅茶だと薄くなりますが、茶葉を多めに使えばできます。

**Q2:カプチーノとカフェラテの違いは？**

**A2:**日本は、いろいろな文化が混ざっているので煩雑ですが、イタリアのお店にはカフェラテはありません。イタリア語で、カフェ=エスプレッソと、ラテ=牛乳があれば家でも飲めるからです。マシーンでふわふわのクリーミーな泡が作れるお店には、カプチーノがあります。アメリカやフランス、オーストラリアでは、少し泡が乗ったカフェラテがメインです。一説によれば、フランスでは、上から見た時に区別をつけるために、カプチーノの方にシナモンを乗せるらしいです。日本のお店でも見掛けますね。

\*最後に、エスプレッソは、甘苦い飲み物です。砂糖(スティックシュガーなら3g×2本くらい)をたっぷり入れ、溶けきれなかった砂糖はスプーンですくってお召し上がりください。コーヒーというより、息抜きにチョコレートをかじるイメージですね。今日は、ありがとうございました。

Alba 松本卓巳先生 HP <http://www.alba-barista.com>

Facebook <https://www.facebook.com/Alba.Barista/>

### ✿ アンケートより(一部抜粋) ✿

**Point1. 楽しくおいしい優雅な時間！**

- ・ワクワクしながら絵を描いて、同じテーブルの皆さんと作品を見せ合い、楽しかったです。ワクワクって、大切な感情だと改めて実感することができました。子どもとも、ワクワク体験してみます。
- ・“母”の立場というより一人の“人”としての心の栄養になりました。また是非、開催してください！(多数)
- ・コーヒーは苦手なのですが、ルイボスティでもアートを楽しめることを知り、世界が広がりました。
- ・松本先生のお話は、分かりやすく興味深く、イタリアの現地の様子についてもっとお伺いしたかったです。

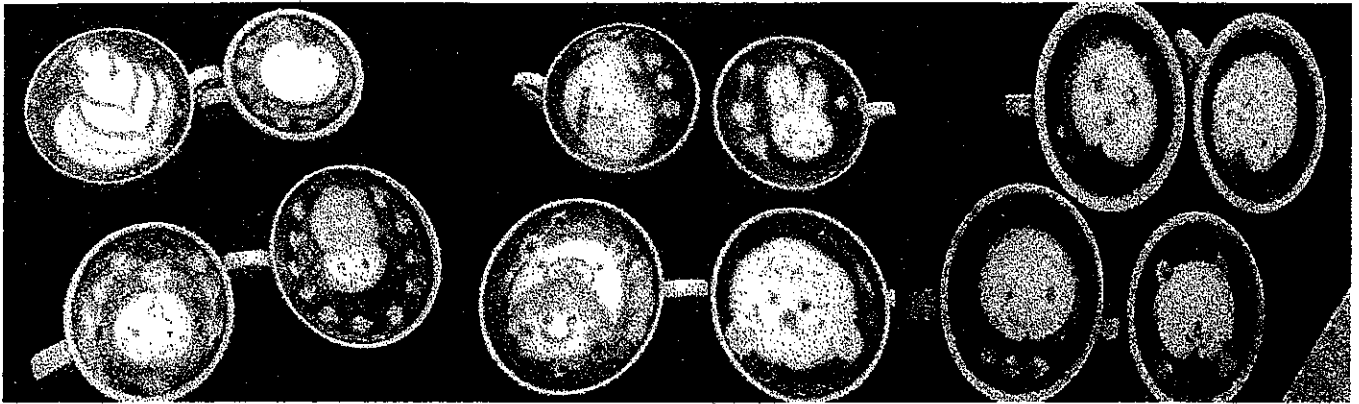
**Point2. 理科室でラテアート！**

- ・不思議な組み合わせなのに、飾り付けやBGMでセミナールームのようになり、黒いテーブルに、白いカップや作品が引き立って素敵でした。ゆったりとした時間と心地よい空間をありがとうございました。
- ・小学校という身近な場所で、滅多にできない体験を気軽に楽しむことができて嬉しかったです。
- ・新たな試みで、準備など大変だったかと思います。部屋の細部まで気遣いが行き届いていました。

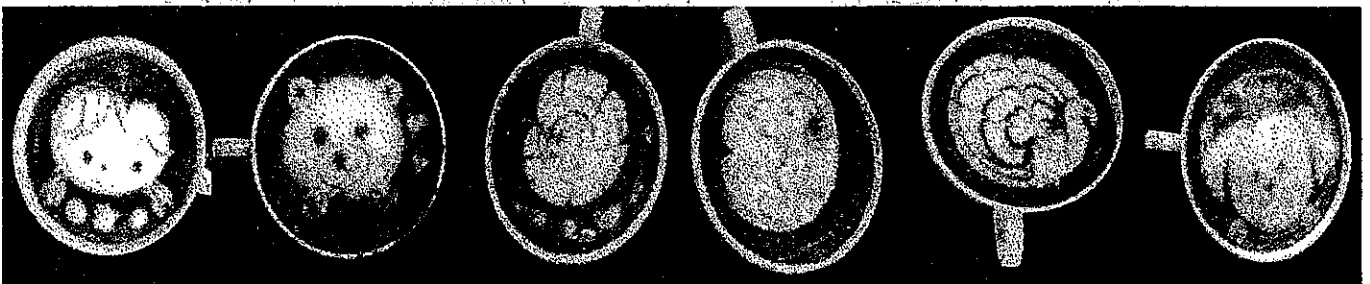
**Point3. とても初めてとは思えません！**

- ・松本先生が描き方のポイントを教えて下さったお陰で、難しいと思っていたアートが満足のいく仕上がりになり、嬉しかったです。より多くのお手本を見せていただく時間があつたら、もっとよかったです。
- ・今日はバリスタの方がミルクを注ぐのを手伝ってくださったので、きれいな丸ができました。白い丸の大きさと、周りの色の濃さによって、図案の可能性が広がるので、たくさん挑戦してみたいです。
- ・自分で作ったラテアートは愛おしく、飲むのがもったいないくらいでした。

★ 参加された皆様の作品集 ★



各テーブルから100回以上の「かわいい〜!」「又か小さいと、周りにたくさん描けていいね。」「年賀状にしようかな。」



「いただきます。おいしい〜!」「楽しんだ後に、飲んでほっこり。なんていい企画!癒されますね!」

\*\*\*\*\*

**第2回家庭教育学級を終えて**

たくさんの方にご参加いただき、とても嬉しく思っております。ありがとうございました。

今までにあまり例のない体験参加型の企画ということで、試行錯誤しながらではありますが、準備から開催まで、とても充実した時間でした。

予想を上回る応募数により、やむを得ず抽選となりご希望に添えなかった方、本当に申し訳ありませんでした。抽選結果のお知らせ方法、体験される際の誘導の仕方など、行き届かなかった点につきましては、今後の課題として検討させていただきます。ご協力いただいた全ての皆様に感謝申し上げます。

第1回家庭教育学級は、7月8日(金)図書室にて、アンガーマネジメントジャパン代表理事の佐藤恵子先生をお招きし「育もう親子で健やかな心」～はじめの一步 イライラしないで子どもに向き合うために～を開催いたしました。

今回の家庭教育学級は、2017年1月23日(月)午前10時～12時 成城ホールにて、教育評論家の親野智可等(おやのちから)先生をお招きし、4校合同講演会「叱らないしつけ」と「らくらく勉強法」を開催予定です。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

季節の変わり目ですので、くれぐれもご健康にご留意ください。

(家庭教育学級委員一同)